

議員が ただ 質した 平成29年度 決算 232 のこと

Heisei 29th Closing Question

9月定例会は、前年度の一般会計及び特別会計の審査が中心となり「決算議会」と称されています。事業の執行状況や効果、さらには満足度などについて、議員が思い思いに質した質疑総数は232問！

ここでは皆さんに身近な事業をピックアップしてお伝えします。また真剣なやり取りを、町ホームページの会議録とあわせて、ぜひご一読ください。

詳しくはインターネットからご覧いただけます。「小川町議会 会議録」で検索してみてください。

※9月定例会の会議録は12月初旬ごろから見られます。



小川町議会 会議録

Mini Column
オガワマチのことギカイのこと
一緒に見よう、考えよう
「小川町に必要なもの」

防災地域支援課の1年目

AQ どのような年だったか。
区長をはじめ町民の皆様方と向き合い、防災対策の推進ができました。日常的に人的配置が可能となり安全・安心に暮らしていただけるよう、町と各種防災団体・自主防災組織等が一体となり、総合的な防災体制に向けた整備するとともに、それぞれが防災に係る役割を着実に果たしていけるよう努めていきました。

29年度の課題を検証し、防災力強化を図る上でしっかりと活かしつなげていきます。

充電対策

Q 北海道胆振東部地震では、充電の様子がテレビで放映された。情報化の時代、どのような対策を取っているのか。
A スマートフォンの普及が進み、町全域で充電のできる場所

障害者雇用

Q 採用率はどうような状況であったのか。
A 「障害者雇用促進法」では、民間・行政機関に対し、一定の割合以上の障害者を雇うよう義務づけられています。平成30年の4月から障害者雇用の法定雇用率が民間では2・0%から2・2%に、行政機関は2・3%から2・5%に引き上げられたばかりでもあります。平成29年度の町障害者雇用率は2・84%となっています。

嘱託員の雇用

Q 行政情報化推進のために、嘱託員を雇い入れているが、その状況は。
A 4年目の契約を迎え、専門

自然災害等への対策

性を活かし更新を迎える各種IT関連契約に関して、業者の選択や価格の適正状況をつぶさに判断し、力を発揮してもらいました。また、庁舎内で起こるIT関連の問題への適切な助言をいただいています。

Q 町有地等管理工事費が200万円の増となっているが。
A 昨年の台風で東小川5丁目ののり面にひび割れが見つかりました。業者に調査を依頼したところ対応が必要ということで、水の侵入を防ぐ防水シートを設置しました。

町有地売り払い

Q 不動産売却の約1億8000万円の内訳は。
A 旧消防署跡地約9000万円、ひばり台一丁目約7000

万円、青山地内宅地を1100万円と800万円で売り払いしました。今後も、普通財産を対象に積極的に売り払い、財源確保の一助としていきます。

健康マイレージの取り組みが 県から表彰

Q 平成28年度の健康ウォーキング事業として始まり、平成29年度からは県の健康マイレージ事業に参画。これらの取り組みに対し表彰を受けたが、振り返りを。
A 県と連動させ、町独自で健康ポイントを付与し、抽選ですが記念品を出しました。参加者も順調に増えています。

結婚記念証・お誕生記念証の発行

Q 発行数と町民の反応は。
A 結婚記念証が23件、お誕生記念証が55件で、さかのぼっての発行など非常に好評です。

第25回和紙マラソン

Q 記念大会の総括を。
A 埼玉県職員の川内優輝さんも参加されて大変盛り上がりました。このところ参加者数は横ばい状態ですが、盛況な記念大会となりました。

Q がん検診の受診向上
推進方法と工夫は。
A 実施日数を4日間から5日間に増やしたため、待ち時間が短縮されました。また、工夫の一例として、乳がん検診が2年

まず県へ申し込み、歩数計の支給を受けます。これを町内9カ所の端末でデータ管理をします。町では独自のサービスをしたり、各種健康教室の開催や特定健康診査を推奨しながら参加者の意識を高め、健康寿命の延伸を目標に取り組んでいます。



栃本親水公園を望む
食事処。



(K・Nさん・32歳)

何といても企業です。
若者の働く場の確保と町の
財源につながります。



(R・Mさん・60代)

伝統の継承と実践。



(T・Sさん・78歳)